

第15回わかやま環境賞

わかやま環境賞について

環境保全に関する実践活動が他の模範となる団体又は個人を表彰し、その活動事例を広く県民の皆様に紹介することにより、県民の環境保全に関する自主的な取り組みを促進することを目的として平成14年に創設し、毎年6月の環境月間中に表彰式を開催しています。15回目となる今回は4団体・1個人が受賞されました。

受賞者一覧

(1) 『わかやま環境大賞（1団体）』

和歌山県立田辺高等学校・中学校生物部（田辺市）

田辺湾周辺の生物調査や外来生物アフリカツメガエルの駆除による生態系の保護

(2) 『わかやま環境賞（3団体）』

山内区（橋本市）

地区外への波及効果の高い長年にわたる可燃ゴミ削減の取組

橋本市立あやの台小学校（橋本市）

持続可能な開発のための教育を意識した環境教育の継続的な取組

田辺市立龍神中学校（田辺市）

地域住民の協力を得た長年にわたる村一円の清掃や資源回収

(3) 『特別賞（1個人）』

源井 洋之（和歌山市）

長年にわたる川永団地とその周辺地域の清掃活動

（順不同・敬称略）

※表彰の種類

- ①わかやま環境大賞・・・特に優れた環境保全活動を行うもの
- ②わかやま環境賞・・・優れた環境保全活動を行うもの
- ③特別賞（感謝状）・・・上記①②に準じ、優れた環境保全活動を行うもの

※環境の日・環境月間について

国連では、1972年スウェーデンで開催した人間環境会議の開催初日にあたる6月5日を「世界環境デー」と定めています。国も平成5年にこの日を「環境の日」、6月を「環境月間」として定め、国、地方自治体、事業者、民間団体、国民の参加と協力のもと、毎年全国的に環境保全活動の普及、啓発に関する各種行事を実施しています。